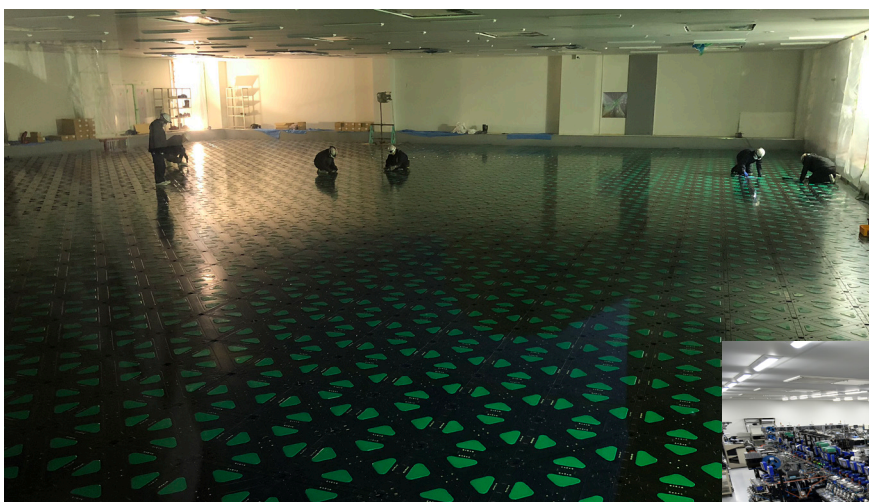


8

自然災害、情報セキュリティ、事業環境変化等のリスクに対し、漏れのない危機管理を実施します

1. リスクを把握し危機管理を徹底するための体制を整備します

- ・私たちは、リスク管理活動に関する各責任者を選任し、その役割・権限を定めるとともに、企業活動において生じる様々なリスクを把握した上で対策を検討し、未然防止に努めます。
- ・リスク顕在化においては、迅速な情報伝達、被害拡大防止、早期復旧対応などが適切に行えるよう発生時の体制を予め整備します。
- ・企業活動に重要な影響を及ぼすリスクについて、日頃より適切に認識するとともに、分析・評価を行い、重大リスクに対応するためのリスク管理プログラムを策定し、継続的な改善を実施します。



山形カシオ新工場 時計製造フロアの防震システム



2. 個人情報・機密情報や知的財産について、適切に管理する体制を整備します

- ・私たちは、会社の機密情報を漏洩することなく厳重に管理し、社内規則等の手続によることなく開示せず、また、在職中のみならず退職後も、不正・不当な利用をしません。また公共の場所での会話、通話、通信やソーシャルメディアで不用意に話題にしたり、第三者の目に触れないよう注意します。
- ・お客様、株主・投資家、役員、従業員、ならびにお取引先の役員、従業員等の個人情報を、その収集、利用、提供、保管、廃棄において、関連法令および社内規則等を遵守し、漏洩することのないよう、細心の注意をもって取り扱います。
- ・特に、何らかの機密情報を入手する場合、正当な権利者から正当な方法により入手します。
- ・事業結果を、会社の知的財産として適切な管理に努めます。また、他者の権利を侵害しないよう十分に注意します。
- ・サイバーセキュリティは重要なリスク要因であり、適切な管理体制の構築や対策に取り組みます。